

平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 蛇の目ミシン工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大場 道夫
(コード:6445、東証第一部)
問合せ先 経営企画室長 高安 俊也
(TEL. 042-661-3071)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2016 年度から 2018 年度までの 3 ヶ年を対象とする中期経営計画「JANOME BREAKTHROUGH 2018」を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

中期経営計画 『JANOME BREAKTHROUGH 2018』
(2016 年度～2018 年度)

— 変革に取り組み、現状を打破することで次の 100 年を生き抜く —

ジャノメグループでは、これまでに築きあげた信用と信頼に基づき、5 年後の 100 周年、次の 100 年を念頭に置きながら当中期経営計画「JANOME BREAKTHROUGH 2018」を策定し、全社一丸となって、この計画実現に取り組みます。

1. 中期目標

- ・ 家庭用ミシン事業で、業界をけん引するリーディングカンパニーとなる。
- ・ 家庭用ミシンと産業機器の二本柱に加え、将来的に第三の柱となりうる新たな商材またはサービスの創出へ積極的に取り組む。
- ・ 次の 100 年を生き続けるために、顧客価値提供の対価である収益を上げ続ける。

2. 基本方針

過去6年間取り組んだ中期経営計画「JANOME EVOLUTION」で確立された利益体質を更に強固なものとし、事業基盤を効率的に活用しながらモノだけではなくヒトとコト（組織、仕組み、教育などを通じての経験・体験）に投資し成長を実現する。引き続き本業である家庭用ミシン事業を最重要視しつつ、産業機器事業を名実ともに第二の柱に育て上げ、更に将来性のある関連事業を検討する。

(1) 企業価値向上

内部統制、内部監査強化、監査等委員会設置会社への移行等を通じて企業統治を強化し、株主・従業員を含む全てのステークホルダーの利益の最大化を図る。

充実した自己資本、健全な財務基盤、資本効率の計数として営業利益率10%、自己資本比率40%、自己資本純利益率（ROE）10%、総資産経常利益率（ROA）10%、有利子負債依存度25%という中長期目標を定め、当中期経営計画初年度で単体決算の累積損失を解消し、復配実現を目指す。株主還元は、まず単体ベースの配当性向40%、次に連結ベースの総還元性向30%を目指す。

(2) 改革

社員全員が危機感と主体性をもって業務効率化に取り組み、意識改革と組織の構造改革を実現する。

(3) 選択と集中

事業環境の変化に鑑み、3年間で3割ほど成長が期待できる事業領域（海外ミシン販売、産業機器販売）及び新規事業に重点的に経営資源を投じ、利益の拡大、最大化を図る。

(4) 製造コストの更なる削減による価格競争力の強化

今までの常識にとらわれない製品開発手法に取り組むとともに、部品調達力を強化し、各工場の生産能力と特徴を見直しながら原価低減に繋げる。

(5) 市場の潜在需要を先取りした製品開発

顕在需要だけでなく潜在需要を先取りし、魅力的な特徴を備えた製品を世に送り出す。

3. 重点施策

(1) 全部門

- ・ ワークライフバランスを重視した働き方の追及と業務プロセスの見直し
- ・ ダイバーシティー人財の活用
- ・ 環境マネジメントシステム ISO14001 の運用と CSR 活動強化

(2) 家庭用機器事業（海外市場）

- ・ 個々の市場特性に合わせた商品提供と販売促進
- ・ 北米、欧州における組織再編とエリアマーケティング強化

- (3) 家庭用機器事業（国内市場）
 - ・ ミシンに触れる場と機会の提供による市場の掘り起し
 - ・ エリアマーケティングの推進とオムニチャネルへの対応
- (4) 産業機器事業
 - ・ 使い易さを追求した新製品と新用途開発
 - ・ 人員拡充とスキルアップによる販売・サービス向上
- (5) 生産部門
 - ・ 設備の取捨選択と集中
 - ・ 低価格ミシンの製造原価削減
 - ・ 業務効率化、短納期化、在庫圧縮
- (6) 研究開発部門
 - ・ 市場のあらゆる需要を捉えた投資効率の良い製品開発
 - ・ プラットホーム化の推進による開発スピードアップと品質の可視化
 - ・ 設計原価を大幅に削減した廉価ミシンの開発

4. 数値目標

- ・ 連結計数

	2016年3月期 (実績)	2019年3月期 (目標)	16/3期比
売上高（百万円）	42,661	50,000	+7,339
営業利益（百万円）	2,466	3,500	+1,034
（営業利益率）	5.8%	7.0%	+1.2P

- ・ 主な財務計数

	2016年3月期 (実績)	2019年3月期 (目標)	16/3期比
ROA（総資産経常利益率）	5.0%	6.1%	+1.1P
ROE（自己資本純利益率）	7.4%	8.6%	+1.2P

以上